第２３期第１６回　松浦海区漁業調整委員会　議事概要

1　日　　時　　令和８年１０月８日（木）　１４時５５分～１６時００分

2　場　　所　　唐津市水産会館　研修室

3　出 席 者　　松浦海区漁業調整委員

会　　長	川　嵜　和　正
会長職務代理者	池　田　宏　子
委　　員	荒　巻　信　弘
〃	坂　本　安　則
〃	川　添　光　尚
〃	浦　丸　清　廣
〃	宮　﨑　雅　司
〃	坂　口　正　人
〃	伊　藤　史　郎
〃	福　良　繁　一

4　臨 席 者　　佐賀県農林水産部水産課

玄海創生・栽培資源	
担当係長	寺　田　雅　彦
漁業調整担当係長	伊　藤　毅　史
佐賀県海区漁業調整委員会事務局	
事　務　局　長	荒　巻　　裕
主　　事	吉　田　友　香
佐賀県玄海水産振興センター	
普及加工担当係長	東　　一　輝

5　議題及び議決事項

（1）　試験養殖について（協議）

1　唐津市統括支所（湊地区）におけるワカメ、マコンブ、アカウニ試験養殖

2　唐津市統括支所（高島地区）におけるワカメ・マコンブ試験養殖

3　唐津市統括支所（高串地区）におけるカキ試験養殖

4　鎮西町統括支所（名護屋地区）におけるワカメ試験養殖

5　屋形石漁業協同組合におけるワカメ試験養殖

⇒　原案どおり承認

(2)　佐賀県資源管理方針の一部改正について（諮問）

⇒　原案どおり承認

(3)　あなごかご漁業特認許可方針（案）について（諮問）

⇒　原案どおり承認

(4)　いかかご漁業特認許可方針（案）について（諮問）

⇒　原案どおり承認

(5)　たこつぼ漁業特認許可方針（案）（長崎県入漁許可）について（協議）

⇒　原案どおり承認

(6)　令和８年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議に係る各県海区漁業調整委員会の提案議題に対する意見について（協議）

⇒　原案どおり承認

(7)　その他

・次回委員会日程

⇒　事務局から説明

6　各議題の説明者及び質疑応答の概要

（１）説明者

議題　1　　玄海水産振興センター　東係長

議題　2　　寺田係長

議題　3・4　吉田主事

議題　5　　伊藤係長

議題　6　　荒巻事務局長

（２）質疑応答

【議題（１）について】

質疑なし

【議題（２）について】

（池田委員）

資源管理協議会の構成員について、信漁連、九州信用漁業協同組合連合会佐賀統括支店と

いうのは、何をするところなんですか。

（寺田係長）
信漁連は金融機関になってまして、漁業者さんがお金を借りたり、お金を預けたり、漁協の金融部門を担うという役割となっています。

（池田委員）
水産資源の管理が徹底しているか否かっていうとこをチェックしなきゃいけないっていう機構に、信漁連の人を入れるのは何でですか。

（寺田係長）
国の大きな方針として、資源管理を行うっていうことは、漁獲制限であったりとか、資源管理をしっかりやる、となると、逆に収入がどうしても抑えられてしまう部分とかもあったりするので、経営的な面というところもしっかり見ないといけないということで、そういう金融機関、経営の方の役割として入っていただいているという部分があります。

【議題（３）・（４）について】
質疑なし

【議題（５）について】
（川嵜会長）
許可方針が更新されるようになるのは令和 11 年になるのですか。

（伊藤係長）
重要な改正、取り締まりのところとかいうところは重要な、今すぐにでも、もしかしたら、変えていったほうがいいところがあるかもしれないので、まずは、長崎に打診してみます。

（川嵜会長）
取締船が分からんということは、条件の中にきちんと旗だけでも早めに変更しないといけない。

（伊藤係長）
可能であれば、そういうふうなことを考えていきたいと思います。

【議題（６）について】

（池田委員）

宮崎県のこのイセエビのお話、国に対策を求めるっておっしゃってるけど、密漁を取り締まる、その宮崎県内での方策はし尽くして、もうそれでも密漁が止まらないっていう話なんですか。

（荒巻事務局長）

そうですね。ここに上がってきているということは、そういうことかなというふうにも理解をしているんですけど、九州ブロック会議の場で、当事者の宮崎県の方から要望の背景とかを詳しくご説明されるので、そこについては、確認する余地はあるかなと思ってます。

（川嵜会長）

宮崎県の事情を詳しく聞かないといけない。